

第 28 回運営委員会概要 1 月 5 日 (木) 18:30 ~ 21:40

会 場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室

出席委員：新野・渡辺(丈)・石田・川口・久我・佐藤・武本・渡辺(五)委員... 8 名

事務局：押見事務局長、柏崎市 / 名塚係長・桑原主任

次回以降定例会内容について

保安院より

- ・ 送電線に関する説明は本院から。・・・辻本課長補佐(説明は 8 時まで) 30 分程度(質疑含む)
- ・ 前回以降の説明は副所長が行う。・・・10 分程度
- ・ その場での資料配布はない。あとからコピーでの配布は可能。

東電より

- ・ 諸外国との比較については次回以降
- ・ 前回以降の動きは 10 ~ 15 分程度

1 月定例会

6:00 ~ 前回以降からの動き

7:00 ~ 送電線に関する保安院からの説明・質疑応答

7:30 ~ 8:45 放射線・放射能に関する勉強会

8:45 ~ 9:15 質疑応答

2 月定例会

- ・ 産文大ホールにて
- ・ 県・・・鶴巻防災局長、市長、村長、東電所長・・・10 分程度の話
- ・ 県 防災について / 市 1 年経ったので市長の思いを / 村 9 月にフランスに行ったときの状況 / 東電 ヒューマンエラーの防止対策・協力企業さんとのコミュニケーション
- ・ 質疑はどうか・・・やったほうがいい。
- ・ 懇親会はどうか・・・8:30 ~ 1 時間くらい、3000 円程度で。第 2 会議室。

視点について

視点第 15 号

- ・ 10 日の意見交換の文章と Q&A の文章がだぶっている。
- ・ 安定ヨウ素とヨウ素という言い方をしているので、どちらかに。
- ・ 重篤と適時・・・という言葉をもっと違う言い方に
- ・ キーワード解説のスクリーニングの説明をもう少しわかりやすく。
- ・ P3 のリード(下談 下段)(間近にしたり
- ・ ですます調に統一。文章が長すぎるところは、きる。
- ・ 編集後記の部分 減少し炉心損傷 / 最後の一文・・・思います ことです

- ・ 発電所を巡る動きの掲載基準は？なくなった人がいたことは掲載されていない。前回以降の動きの中で説明はなかったが、話題に出たことでもあるので載せるべき。
- ・ 資料にそって、発電所を巡る動きを記載しているので、会議の中身まで確認して掲載しなければならなくなる。今回は掲載する。
- ・ みんなの広場に関して、600 字でということをお願いしてあるので、片方が 800 字なので、やはりお願いの文章を作って、字数の件はきちんと伝える必要がある。
- ・ 定例会の開催案内がのっているので、傍聴可能ということも載せたほうがいい。
視点第 16 号について
- ・ 3 月 22 日あたりに運営委員会
- ・ 編集後記
原子力防災訓練に関する提言
- ・ 集約したものを添付し、表紙の箇条書き的なものをつける。